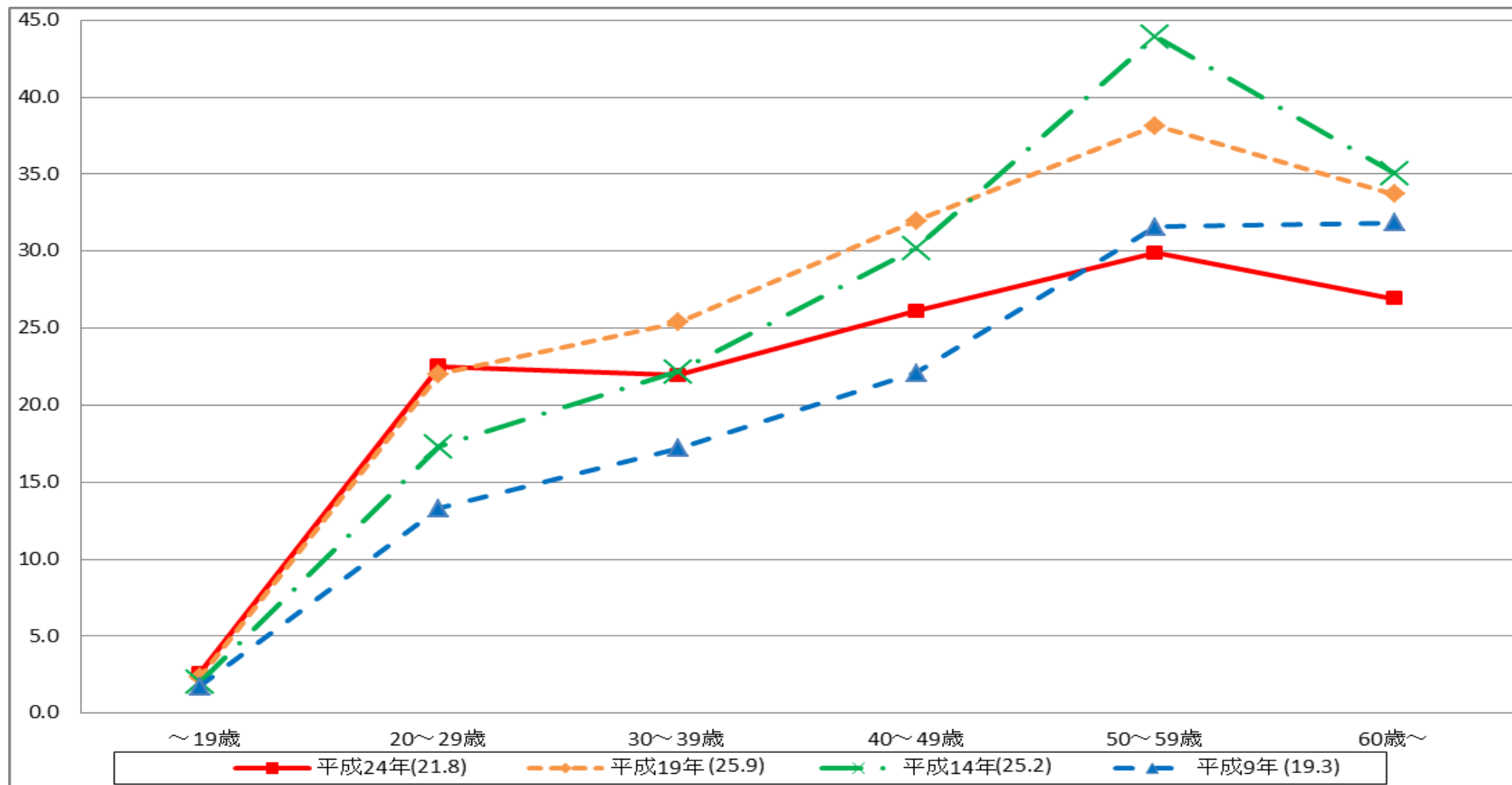


# 年齢階級別自殺死亡率の推移(5年ごと)

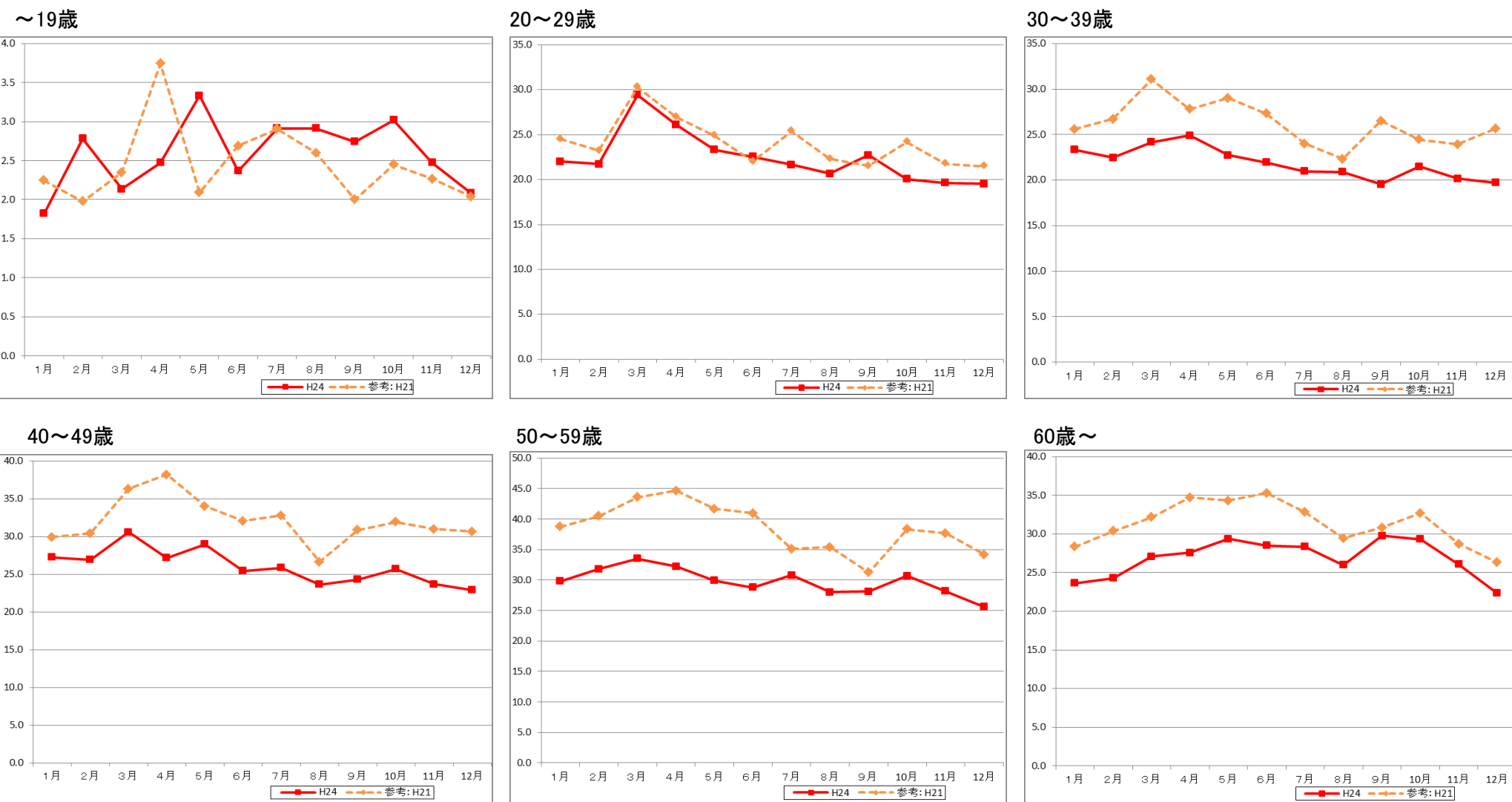
○50歳代が最も高いものの、他の年齢階級との差は縮小している。



資料:内閣府・警察庁「平成23年中における自殺の状況」(平成24年については警察庁自殺統計原票データ)及び総務省「人口推計」より内閣府作成

# 平成24年における年齢階級別月別の自殺死亡率 (年率換算)

○19歳以下を除く全ての年齢階級において、21年時点の推移パターンと似ている。



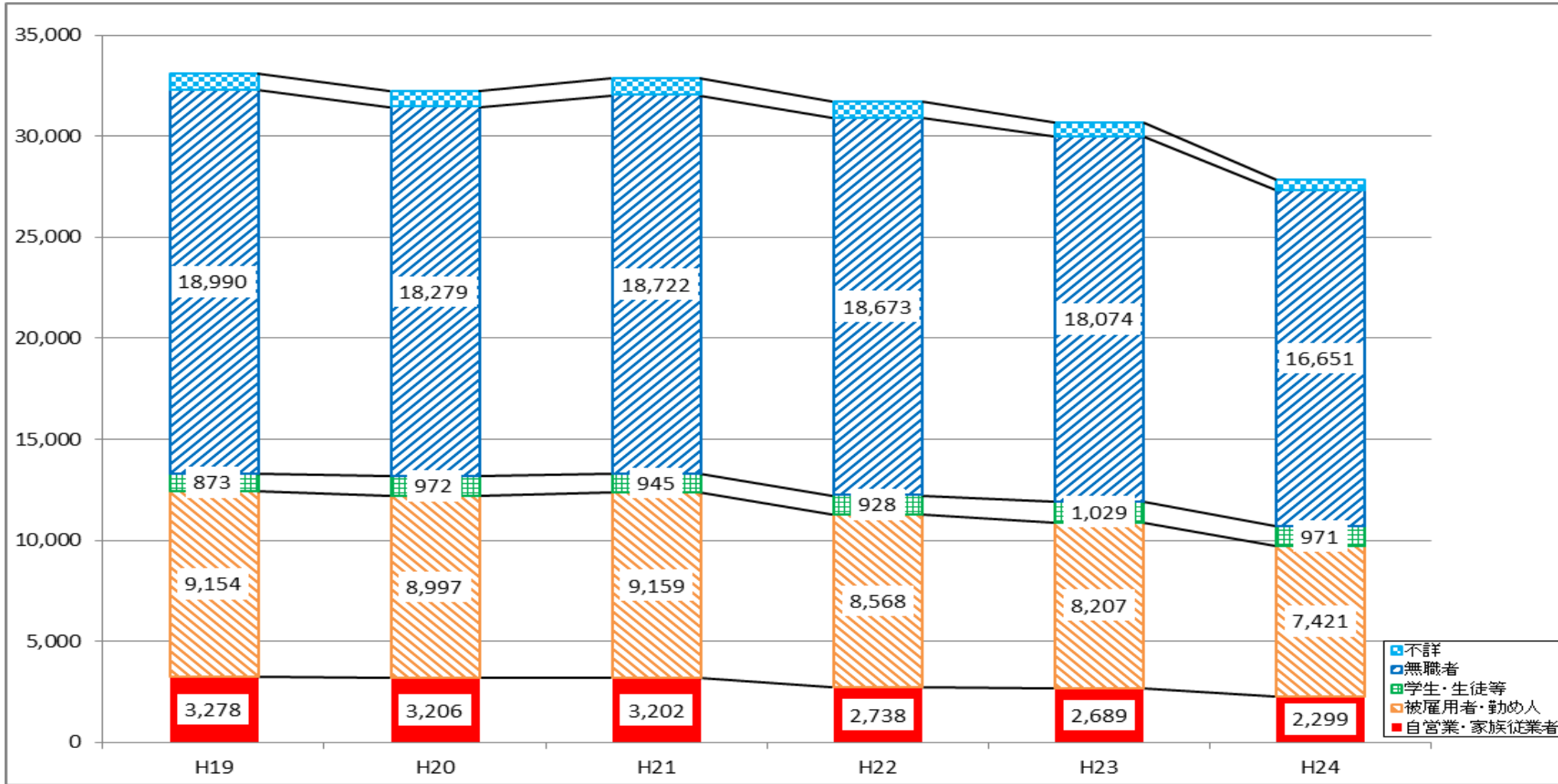
資料：警察庁自殺統計原票データ及び総務省「人口推計」より内閣府作成

# 職業別自殺者数の年次推移

○全ての職業において前年から減少した。

○学生・生徒等も減少したものの、依然として20年時点と同じ水準にある。

(単位:人)



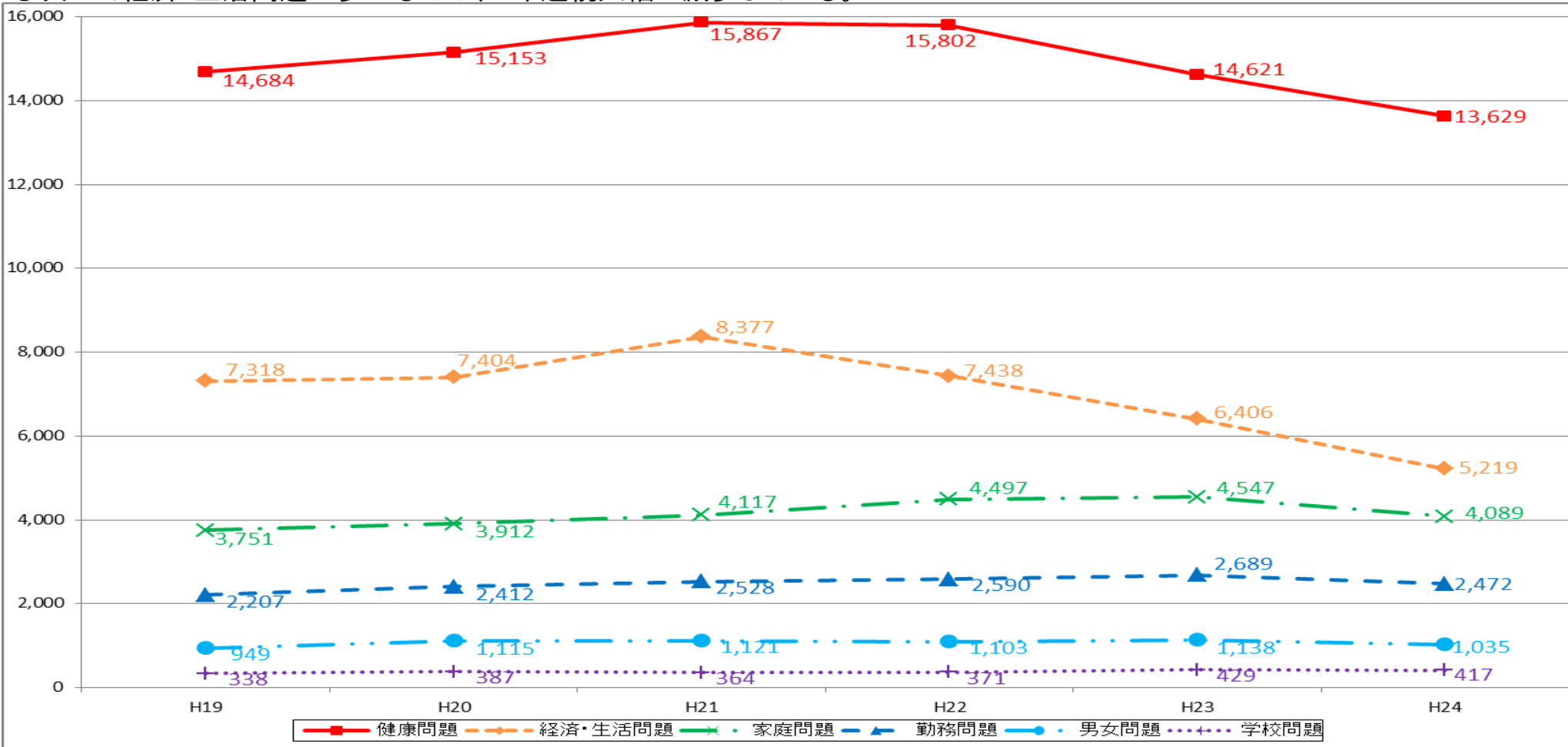
資料: 内閣府・警察庁「平成23年中における自殺の状況」(平成24年については警察庁自殺統計原票データより内閣府作成)

# 自殺の原因・動機別自殺者数の年次推移

○健康問題が約半数を占め最も多いものの、3年連続減少している。

○次いで経済・生活問題が多いものの、3年連続大幅に減少している。

(単位:人)

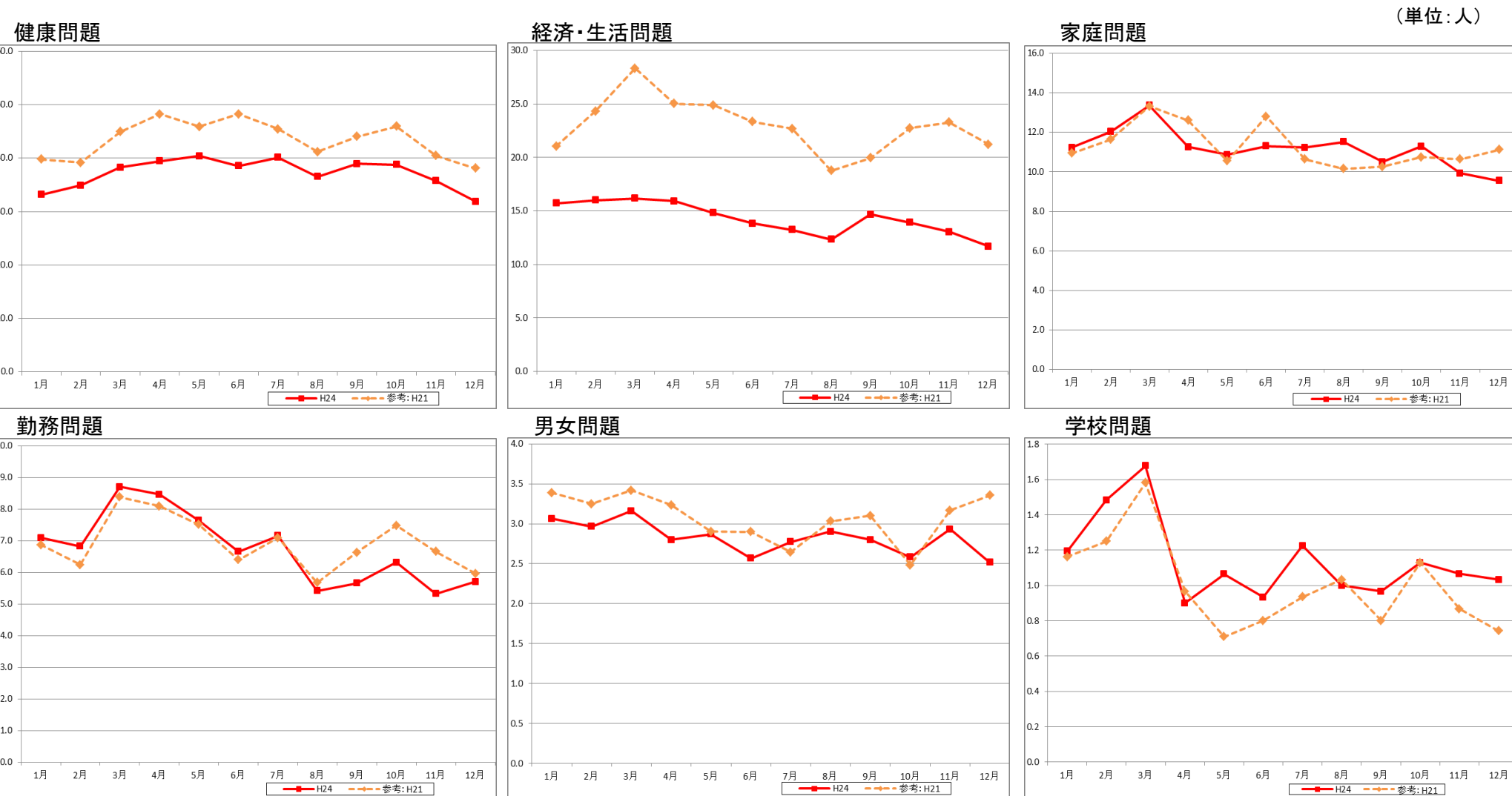


注)平成19年に自殺統計原票を改正し、遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上することとしたため、原因・動機特定者の原因・動機別の和と原因・動機特定者数とは一致しない。

資料:内閣府・警察庁「平成23年中における自殺の状況」(平成24年については警察庁自殺統計原票データより内閣府作成)

# 平成24年における自殺の原因・動機別月別の一日平均自殺者数

○健康問題及び経済・生活問題については、21年時点と比べて全ての月で下回った。

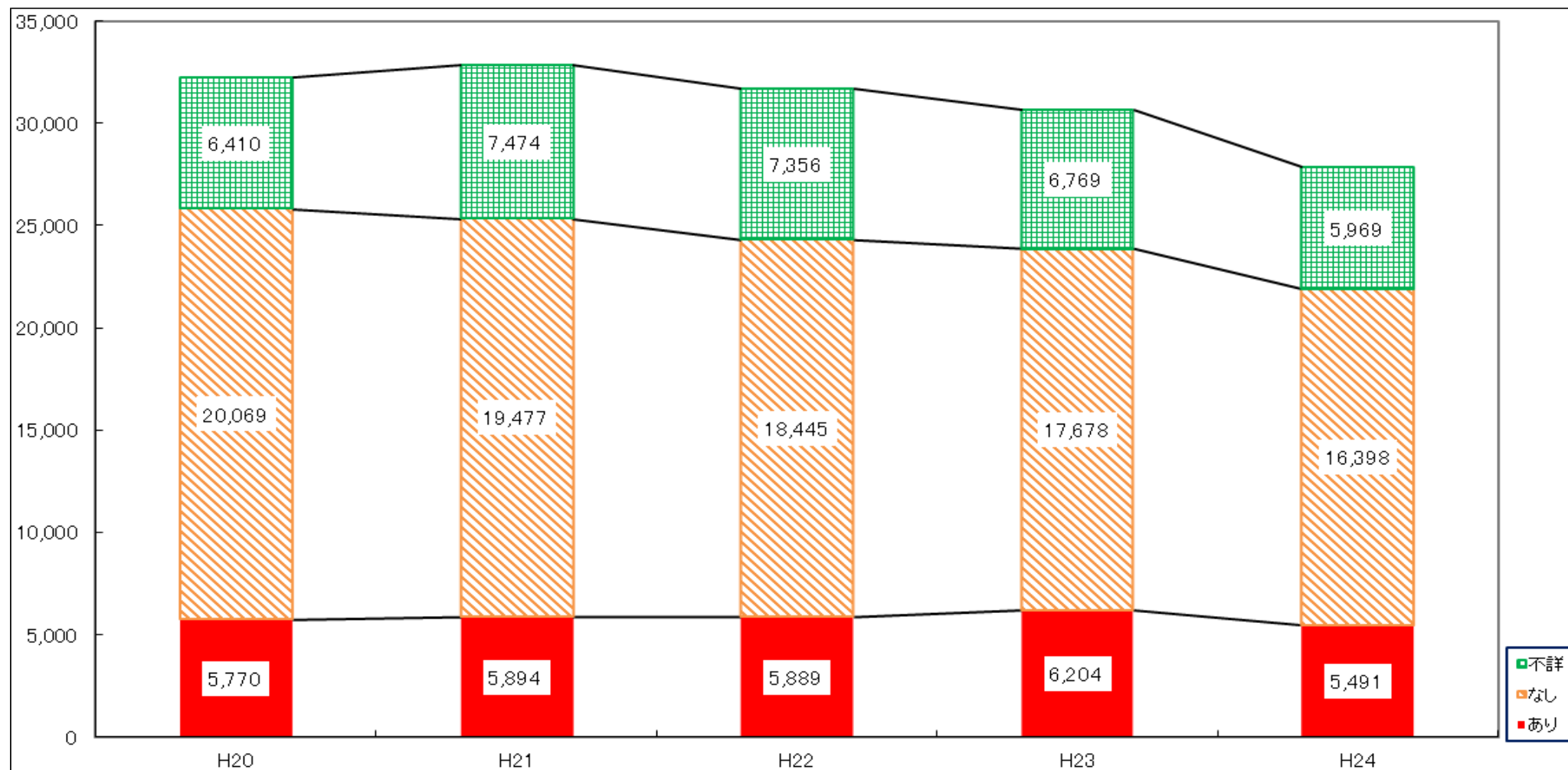


資料: 警察庁自殺統計原票データより内閣府作成

# 自殺未遂歴の有無別自殺者数の年次推移

○未遂歴「あり」は減少に転じた。

(単位:人)



資料:警察庁自殺統計原票データより内閣府作成